

# アプローチ

- バス……柞原八幡宮バス停
- 駐車場……北川駐車場約 50 台、高崎山登山口側約 50 台



## フィールドストーリー

ゆずはら  
柞原八幡宮は歴史が古く、参道の石段を上ると左側に国の天然記念物の大クスノキ、神殿の後はこんもりと茂った森があります。この森はイチイガシ、コジイ、イスノキ、ヤブツバキなど、暖かい気候に適した常緑広葉樹が生い茂って、今も原生林の姿を保っています。煎ると香ばしいイチイガシやコジイのドングリは、石器時代の人びとの大切な食糧でした。

東の参道を通って、森の中を観察してみましょう。いろいろな種類の樹木が空間をうまく利用して枝を広げ、光をとり入れています。うす暗い林の中と光がさしこむ明るい場所では、植物がどのように違うかくらべてみましょう。落ち葉の下は小動物やカビ・細菌の仲間がたくさんすんでおり、落ち葉を分解して土をつくっていきます。森林の土はふわふわしたパンのようにすき間が多く、雨水をよく吸収して大量の水を貯えることができるので「緑のダム」といわれています。

### 自然を観察する心得

#### 観察でのマナー

- 耳をすまして聞いてみましょう。
- むだな採集はやめて、よく観察しましょう。
- 自然を傷つけないようにしましょう。
- 火は使わないようにしましょう。
- ゴミは全部もって帰りましょう。

#### このコースで特に気をつけることがら

- 森へ入る時は社務所へ届けましょう。
- 森は広く迷いやすいので、あまり奥深くまで入らないようにしましょう。
- 林内は踏み荒らさないようにしましょう。
- 森は蚊が多いので服装は長そでのシャツ、長ズボンを着ましょう。
- 穴を掘って土や根を観察した後は埋めてもとの状態にもどしましょう。
- 林内の落葉や腐葉土を持ち帰ってはいけません。



Return to Nature

自然と親しまおう!

# OITA

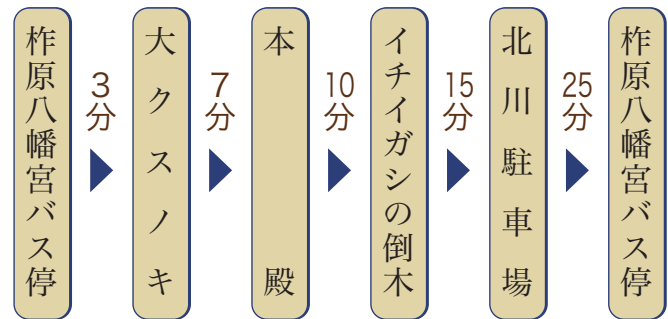
## 自然観察ガイド

### No.6 柞原八幡宮の森 コース



### コースタイム

●徒歩……約 1 時間（観察時間を入れて）



大分市



天然記念物の大クスノキ

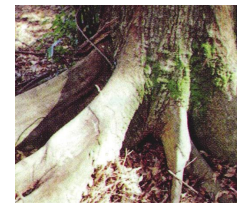
オガタマノキの花 (夏)

イチイガシの幹

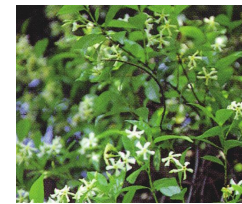
# OITA

自然観察ガイド

## No.6 柞原八幡宮の森 コース



コジイの板根



テイカカズラの花 (初夏)



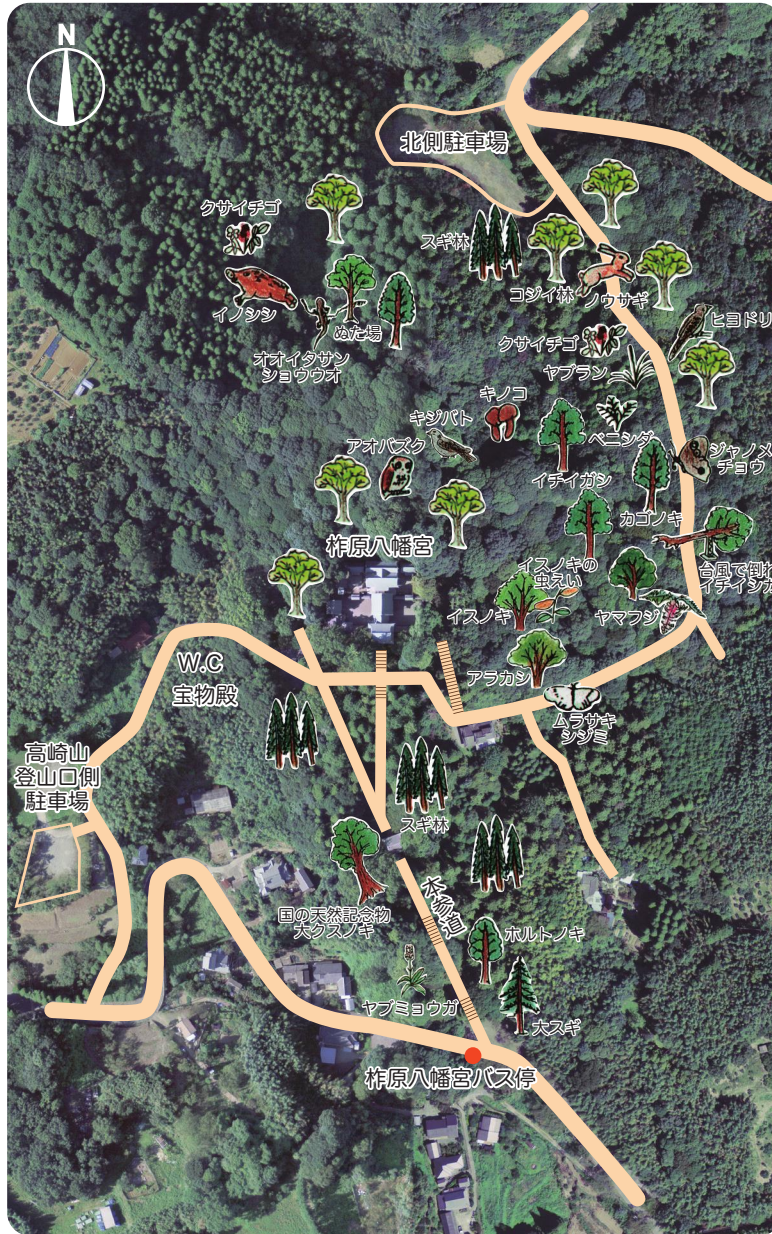
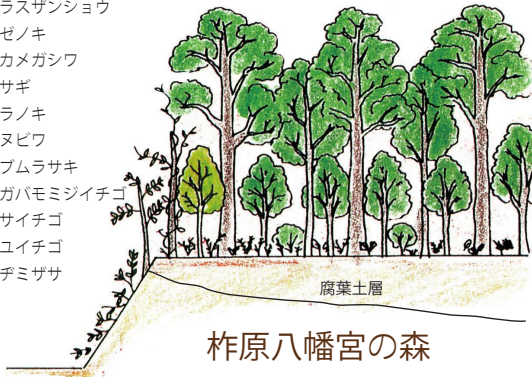
ヤブツバキの花 (冬)

### 明るい林の植物

- つる
  - サルトリイバラ
  - ヘクソカズラ
- 高木
  - カラサザンショウ
  - ハゼノキ
  - アカメガシワ
  - クサギ
  - タラノキ
- 低木
  - イヌビワ
  - ヤブムラサキ
  - ナガバモジイチゴ
- 草本
  - クサイチゴ
  - フユイチゴ
  - チヂミザサ

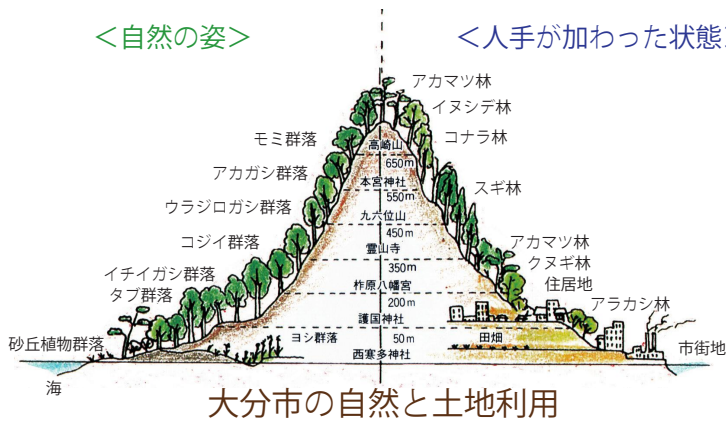
### 自然林の植物

- 高木
  - イチイガシ
  - コジイ
  - イスノキ
  - カゴノキ
- 亜高木
  - ヤブツバキ
  - ミズバイ
  - ヒサカキ
- 低木
  - アオキ
  - イズセンリョウ
- 草本
  - ベニシダ
  - ツルコウジ
  - ヤブラン



### <自然の姿>

### <人手が加わった状態>



イスノキの虫えい (夏)



オオワライタケ (夏~秋)



クサイチゴの果実 (夏)



ウチワタケ (夏)



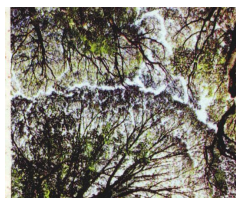
ヒラタケグモ



ヤブコウジ (秋)



アオバスク (夏)



枝をはりめぐらしたコジイ



カゴノキの幹



イヌビワの果実 (夏)



Return to Nature



柞原八幡宮の森の外観